

# PCとタブレットを使って黒板ライクに講義をする案

電気系工学専攻 熊田亜紀子教授  
機械工学専攻 鈴木 雄二教授

目的：カメラ画像を流しながら、タブレット上にホワイトボードライクに板書し、必要に応じてタブレット画面をパワポやPDFの資料にも切替えて講義を行う。

構成例：PC（MacBookPro）+タブレット（iPadPro）+ペン（ApplePencil2）

PC上でZoomを、タブレット上でPowerPointや手書きできる「メモ」を起動

※タブレットにはペーパーライク保護フィルムを貼っておく

操作方法：

<<Mac-iPadの場合>>

iPadの画面を表示したいときは、Zoomの「画面を共有」メニューから、iPhone/iPad（AirPlay使用）あるいはiPhone/iPad（ケーブル使用）を選んで「画面の共有」をクリックする。AirPlay使用の時は、iPadの画面右上から下方にSwipeして現れる画面の中の「画面ミラーリング」を選択。

なお、AirPlayは、EduroamやUTokyoWifiでは設定上できないので注意。自宅や研究室の通常のWifi環境ならば問題ない。

iPadでもZoomを立ち上げて同じ会議に参加し、画面共有者を切り替えて使っても良い。

<<WinPC-iPadの場合>>

ほぼ同じだが、画面共有は上記のiPhone/iPad（AirPlay使用）の画面共有を使うか、iPadからもZoomに参加して、画面共有者を切り替える。

